



2019年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年8月2日

上場会社名 三洋貿易株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3176 URL <http://www.sanyo-trading.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 新谷 正伸
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部門担当取締役 (氏名) 白井 浩 (TEL) 03-3518-1111
 四半期報告書提出予定日 2019年8月5日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年9月期第3四半期の連結業績(2018年10月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2019年9月期第3四半期	64,105	8.1	4,902	14.8	5,097	14.8	3,440	16.1
2018年9月期第3四半期	59,294	17.4	4,270	6.3	4,440	3.2	2,964	7.9

(注) 包括利益 2019年9月期第3四半期 2,929百万円(△2.3%) 2018年9月期第3四半期 2,862百万円(△21.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年9月期第3四半期	240.30	238.83
2018年9月期第3四半期	207.09	205.95

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2019年9月期第3四半期	43,699	28,727	64.9
2018年9月期	41,606	26,756	63.5

(参考) 自己資本 2019年9月期第3四半期 28,345百万円 2018年9月期 26,417百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年9月期	—	30.00	—	34.00	64.00
2019年9月期	—	37.00	—		
2019年9月期(予想)				37.00	74.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年9月期の連結業績予想(2018年10月1日～2019年9月30日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	86,000	9.6	5,900	12.1	6,200	11.2	4,200	15.5	293.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2019年9月期3Q	14,503,854株	2018年9月期	14,503,854株
2019年9月期3Q	188,314株	2018年9月期	188,174株
2019年9月期3Q	14,315,640株	2018年9月期3Q	14,312,479株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については添付資料 3 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出や設備投資の一部に弱さが見られるものの、好調な雇用・所得環境や個人消費、高水準の企業収益等を背景に引き続き緩やかな回復が続いています。しかし一方で、米中貿易摩擦や中国経済の動向、10月の消費税率引き上げの影響など、先行き不透明な状況が続いています。

このような環境下、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は、64,105百万円（前年同四半期比8.1%増）、営業利益は4,902百万円（前年同四半期比14.8%増）、経常利益は5,097百万円（前年同四半期比14.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,440百万円（前年同四半期比16.1%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントとして記載する事業セグメントを変更しています。従来コスモス商事(株)と(株)ケムインターを国内子会社セグメントとしていましたが、当セグメントを廃止し、コスモス商事(株)は機械資材セグメントに、(株)ケムインターは化成品セグメントにそれぞれ含めています。なお、当第3四半期連結累計期間の比較・分析は変更後の区分に基づいています。

①化成品

ゴム関連商品は、仕入値上昇や米中貿易摩擦に伴う中国景気の減速などにより主力の自動車・家電・情報機器関連向け合成ゴムや副資材の採算が振るわず低調でした。化学品関連商品では、染料、畜産関連、接着剤および関連機器の販売、一部アジア向け輸出関連は好調に推移しましたが、中国の環境規制に起因した主力の塗料・インク関連の高付加価値商材やフィルム関連が復調せず、総じて低調でした。また、将来に向けての陣容強化を目的とした人件費や新基幹システム関連費用の増加が費用増加の要因となりました。

この結果、売上高は23,629百万円（前年同四半期比1.7%増）、セグメント利益（営業利益）は1,274百万円（前年同四半期比18.4%減）となりました。

②機械資材

産業資材関連商品は、シート用部品等の自動車内装用商材の販売が引き続き好調に推移し、売上・利益ともに好調であった前年同期実績を上回りました。機械・環境関連商品は、主力の粉体関連機器が堅調、また木質バイオマス熱電併給施設が本格稼働し、前年同期を上回りました。科学機器関連商品は、主力の摩擦摩耗試験機及びバイオ関連機器が低調でした。資源開発関連商品は、海洋開発や石油ガスのプロジェクトを牽引役として好調に推移しました。

この結果、売上高は25,548百万円（前年同四半期比18.8%増）、セグメント利益（営業利益）は3,370百万円（前年同四半期比31.8%増）となりました。

③海外現地法人

Sanyo Corporation of Americaは、米中貿易摩擦の影響から吸水性ポリマーが失速、モーター等の自動車部材も低迷し、売上・利益とも前年同期を下回りました。三洋物産貿易（上海）有限公司は、ゴム関連は低調でしたが、自動車部品が好調で、全体としても底堅く推移しました。Sanyo Trading Asia Co., Ltd.（タイ）は、シート用部品等の自動車内装用商材が特に好調でした。Sanyo Trading (Vietnam) Co., Ltd.は、主力の塗料用途を中心に化学品関連が伸び悩みました。なお、今期より連結の範囲に含めたSun Phoenix Mexico, S.A. de C.V.の業績も寄与しました。

この結果、売上高は14,773百万円（前年同四半期比2.6%増）、セグメント利益（営業利益）は769百万円（前年同四半期比7.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、現金及び預金の増加や売上増に伴う売上債権の増加、商品及び製品の積み増しなどにより、前連結会計年度末比2,497百万円増加し、36,410百万円となりました。

固定資産は、非連結子会社の買収や増資によって関係会社株式・関係会社出資金が増加しましたが、保有有価証券の時価下落による投資有価証券の減少などにより、前連結会計年度末比405百万円減少し、7,289百万円となりました。

この結果、当第3四半期連結会計期間末における総資産は43,699百万円（前連結会計年度末比2,092百万円の増加）となりました。

(負債)

流動負債は、借入金の減少や法人税の中間納付による未払法人税等の減少の一方で、仕入債務や賞与引当金などの引当金が増加したことなどにより、前連結会計年度末比208百万円増加し、13,836百万円となりました。

固定負債は、主に投資有価証券の評価差額計上に伴う繰延税金負債の減少により、前連結会計年度末比86百万円減少し、1,135百万円となりました。

この結果、当第3四半期連結会計期間末における負債は14,972百万円（前連結会計年度末比121百万円の増加）となりました。

(純資産)

その他有価証券評価差額金や為替換算調整勘定の減少によってその他の包括利益累計額が減少した一方、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上によって利益剰余金が増加しました。

この結果、当第3四半期連結会計期間末における純資産は28,727百万円（前連結会計年度末比1,970百万円の増加）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年9月期の連結業績予想につきましては、2019年5月13日発表の通期の業績予想から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,468,514	3,433,473
受取手形及び売掛金	17,133,083	17,623,882
電子記録債権	880,147	938,830
商品及び製品	11,637,104	12,589,312
仕掛品	1,757	2,596
原材料及び貯蔵品	2,251	2,545
その他	1,844,530	1,864,038
貸倒引当金	△54,743	△44,064
流動資産合計	33,912,645	36,410,613
固定資産		
有形固定資産	2,143,298	2,100,110
無形固定資産		
のれん	432,350	310,441
その他	743,396	657,815
無形固定資産合計	1,175,747	968,256
投資その他の資産		
投資有価証券	3,527,796	3,161,652
その他	847,420	1,060,038
貸倒引当金	△22	△980
投資その他の資産合計	4,375,194	4,220,711
固定資産合計	7,694,240	7,289,077
資産合計	41,606,886	43,699,691

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,357,749	8,928,274
短期借入金	1,806,177	1,268,619
1年内返済予定の長期借入金	50,000	50,000
未払法人税等	897,773	727,437
引当金	22,386	459,097
その他	2,493,805	2,403,101
流動負債合計	13,627,891	13,836,530
固定負債		
長期借入金	50,000	50,000
退職給付に係る負債	765,205	812,771
その他	407,379	273,085
固定負債合計	1,222,584	1,135,856
負債合計	14,850,476	14,972,387
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,006,587	1,006,587
資本剰余金	405,231	405,231
利益剰余金	24,033,101	26,534,652
自己株式	△180,813	△181,115
株主資本合計	25,264,106	27,765,355
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,048,774	654,767
為替換算調整勘定	104,439	△74,358
その他の包括利益累計額合計	1,153,214	580,408
新株予約権	72,911	95,023
非支配株主持分	266,176	286,516
純資産合計	26,756,409	28,727,304
負債純資産合計	41,606,886	43,699,691

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2017年10月1日 至2018年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2018年10月1日 至2019年6月30日)
売上高	59,294,966	64,105,439
売上原価	49,137,974	52,601,113
売上総利益	10,156,991	11,504,325
販売費及び一般管理費	5,886,698	6,601,513
営業利益	4,270,293	4,902,812
営業外収益		
受取利息	7,057	9,582
受取配当金	51,782	61,052
為替差益	88,600	111,190
その他	79,930	62,299
営業外収益合計	227,371	244,123
営業外費用		
支払利息	28,922	18,816
売上割引	9,413	7,265
その他	18,668	23,792
営業外費用合計	57,004	49,875
経常利益	4,440,659	5,097,061
特別利益		
原状回復負担金等収入	130,000	—
投資有価証券売却益	223,776	—
受取補償金	—	17,641
特別利益合計	353,776	17,641
特別損失		
関係会社出資金評価損	68,942	—
特別損失合計	68,942	—
税金等調整前四半期純利益	4,725,493	5,114,702
法人税等	1,576,318	1,641,593
四半期純利益	3,149,175	3,473,109
非支配株主に帰属する四半期純利益	185,168	33,067
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,964,006	3,440,041

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年10月1日 至 2018年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	3,149,175	3,473,109
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△215,593	△394,669
為替換算調整勘定	△71,267	△149,256
その他の包括利益合計	△286,860	△543,926
四半期包括利益	2,862,314	2,929,183
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,687,367	2,896,777
非支配株主に係る四半期包括利益	174,946	32,405

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しています。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しています。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2017年10月1日至2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
	化成品	機械資材	海外 現地法人	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	23,245,595	21,504,718	14,395,972	59,146,286	115,757	59,262,044	32,921	59,294,966
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	2,547,687	283,596	1,187,110	4,018,394	23,295	4,041,689	△4,041,689	—
計	25,793,282	21,788,314	15,583,083	63,164,680	139,053	63,303,734	△4,008,768	59,294,966
セグメント利益	1,561,894	2,557,330	714,890	4,834,115	37,554	4,871,670	△601,377	4,270,293

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業等を含んでいます。

2. 調整額は、以下のとおりです。

(1) 外部顧客への売上高の調整額32,921千円は、管理会計との為替調整額です。

(2) セグメント利益の調整額△601,377千円には、のれん償却額△121,909千円、各報告セグメントに配分していない販売費及び一般管理費△493,426千円、管理会計との為替調整額△11,459千円が含まれています。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

II 当第3四半期連結累計期間(自2018年10月1日至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
	化成品	機械資材	海外 現地法人	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	23,629,177	25,548,156	14,773,123	63,950,457	91,851	64,042,309	63,129	64,105,439
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,989,410	316,150	1,286,602	3,592,163	20,112	3,612,276	△3,612,276	—
計	25,618,588	25,864,306	16,059,726	67,542,621	111,963	67,654,585	△3,549,146	64,105,439
セグメント利益	1,274,768	3,370,337	769,503	5,414,609	53,552	5,468,161	△565,348	4,902,812

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業等を含んでいます。

2. 調整額は、以下のとおりです。

(1) 外部顧客への売上高の調整額63,129千円は、管理会計との為替調整額です。

(2) セグメント利益の調整額△565,348千円には、のれん償却額△14,652千円、各報告セグメントに配分していない販売費及び一般管理費△587,380千円、管理会計との為替調整額△16,208千円が含まれています。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

従来掲載していた「国内子会社」について、第1四半期連結会計期間より、相対的な金額的重要性の低下および事業別区分として明瞭化する目的で「化成品」および「機械資材」へ振り分けています。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については変更後の区分により作成したものを記載していません。